



自転車死亡事故の半数以上が頭部の致命傷 ～ヘルメットがあなたの命、守ります～

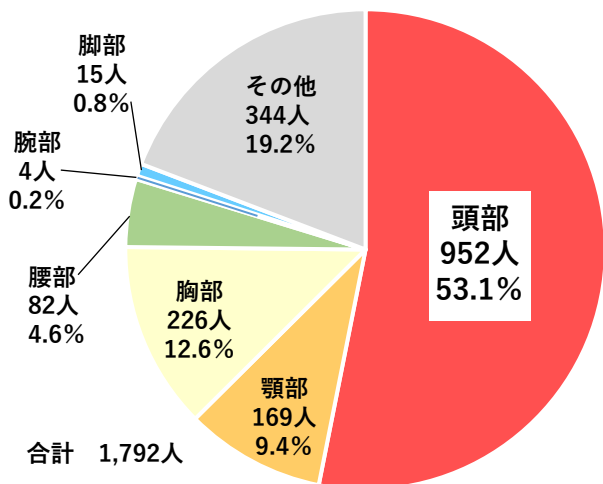
※全国、令和2年～令和6年合計

自転車乗車中に交通事故で死亡した方の半数以上は、頭部に致命傷を負っています。

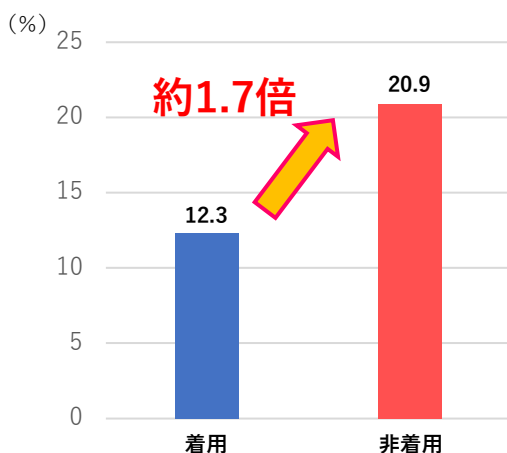
また、自転車乗車中の交通事故で、主に頭部を負傷した死者・重傷者のうち、ヘルメットを着用していなかった方の割合は、着用していた方に比べて約1.7倍高くなっています。

交通事故に遭った際に大切な命を守るため、買い物や通勤・通学等、自転車に乗るときはヘルメットを着用して、頭部を保護しましょう。

自転車乗車中死者の人身損傷主部位



自転車乗車中人身損傷主部位「頭部」のヘルメット着用状況別死者及び重傷者率



※自転車乗車中の死者・重傷者における人身損傷部位が「頭部」であった者の構成率を比較

全国・自転車乗車用ヘルメット着用率 ～広島県は全国平均下回る～

※令和7年全国調査結果

1位	愛媛県	70.3%
2位	大分県	53.7%
3位	山口県	49.9%
4位	鳥取県	41.5%
⋮	⋮	⋮
20位	岡山県	18.7%
⋮	⋮	⋮
23位	島根県	16.6%
⋮	⋮	⋮
37位	広島県	11.5%
	全国平均	21.2%

令和7年の自転車乗車用ヘルメット着用率調査では、広島県の着用率は11.5%であり、全国平均を大きく下回る結果となりました。

前年の広島県の着用率調査結果の11.3%と比較してもほぼ横ばいであり、自転車乗車時のヘルメット着用の習慣は未だ根付いていません!

